

# 高専祭 会計システムの使い方

## 【基本的な流れ】

### 【手順 その1】

各商品の数量を

- ・「マウスホイール」※推奨
- ・「ホバーで表示される矢印を押す」
- ・「手入力」

いずれかの方法で設定する

### 【手順 その2】

「1 金額を提示する」を押して、お客様画面を更新

※「1 金額を提示する」を**続けて押すとバグります(※1)**。

**数量を間違えたら「4 次の会計へ進む(画面をリセット)」を押してやり直す！**

### 【手順 その3】

お預かり金額の入力欄に記入後、

「2 おつりを表示(お預かり金額を入力してから押す)」を押し、お客様画面を更新。

### 【手順 その4】

お客様におつりを渡したら「会計を記録する」を押して会計終了

### 【手順 その5】

「4 次の会計へ進む(画面をリセット)」を押して手順1に戻る。

### 【注意】

- ・「お客様画面を開く」を押してからシステムを使い始めてね。  
※途中で開くと、情報が同期されません。
- ・※1の詳細。連打するとお会計金額が増える。連打しないで。
- ・「1 金額を表示する」と「3 会計を記録する」では、  
音声が出る。会計用端末では**スピーカ有効を推奨**。
- ・数量指定は、マウスホイール以外で入力すると負の値にもできる

## **【その他】**

---

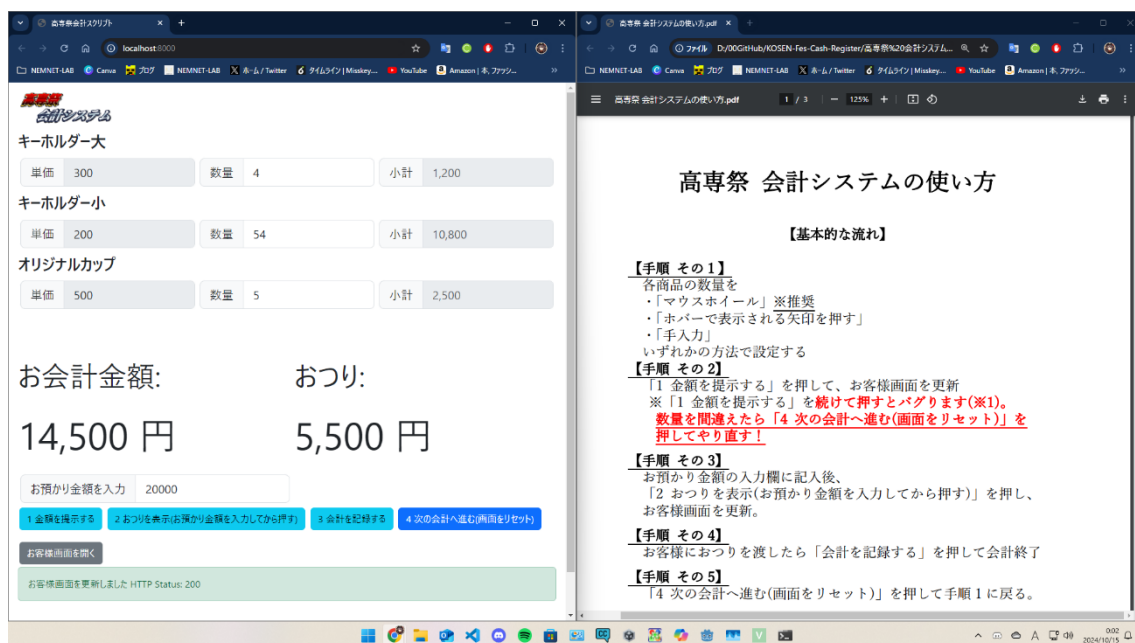
- ・ 会計データは「sales\_data.csv」に蓄積されます。
- ・ システムの各画面は、「アスペクト比=16:9」で画面を半分占有を想定しています。メイン画面のもう半分にこの PDF を、お客様画面のもう半分には適当に何か常時表示させておきたいものを置いとくと OK。

## 会計システムのインストールの仕方

- Python3.10.11 をインストール。パスを通すところまでやる。
- setup.bat を実行
- start\_system.bat を実行するとサーバが立ち上がる。
- 削除するときは必要に応じて uninstall.bat を実行すると pip にインストールされたパッケージがアンインストールされます。

## 使用イメージ

- メイン画面



- ・ お客様画面

